歓迎の言葉

暖かな春の日差しに包まれ、草木が勢いよく成長する時期となりました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生を代表し、心よりお祝い申し上げます。

本日、期待に胸を膨らませ入学したみなさんに私から一つお伝えしたいことがあります。私事にはなりますが、私は弓道部に所属しています。弓道では、うまく弓を引くためにはいくつかコツがあり、その中でも特に重要になってくるのが、「肩の力を抜く」、つまり緊張しすぎないということです。弓道を始めたての頃はまずこれに私は苦労しました。意識しても力が入りすぎ、肩が上がってしまいうまくいることができないのです。

そして２年生になりようやく肩の力を緩められた、と思ったら今度は逆に緩めすぎてしまい、また形が乱れてしまいました。当然ですが、肩の力を抜きすぎる、つまり緊張を全くしなくなっても弓をきれいに引くことはできません。

これらのことは学校生活にも言えたことで、今の私のように人前で話すときなどの緊張しすぎる時には緊張を緩めるよう意識し、逆に、慣れてきた授業中など緊張がなくなってきた時こそ緊張をするよう心がけています。もちろん、なかなか自分の思うように緊張をコントロールすることは難しいですが、自分の状態を客観的に意識することが大事だと思っています。高志中学校では多くの場所を訪問したり、多様な方からお話を聞いたり、たくさんの発表の場があったりと、様々な経験をすることができ、その経験を通して自分を鍛えることができます。これから始まる学校生活の中で、「緊張のコントロール」を意識して、みなさんも自分を成長させていきましょう。

最後になりましたが、新入生の皆さんの今後のご活躍を心からお祈り申し上げ、祝辞とさせていただきます。

在校生代表　生徒会長